



# イラク復興支援群活動報告

17. 12. 26

イラク復興支援群

① 17.12.26 17:00 からの様子  
(17.12.26. 17:00) TV  
17:00 からの様子

○ 17.12.26 17:00 からの様子  
17:00 からの様子

## 報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 報 (12月26日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- 人道復興支援関連

◆ 医療

- 医療器材取り扱い教育 (宿营地)  
別紙第1「医療器材取り扱い教育」
- 外務省等との調整

◆ 学校等の公共施設の復旧・整備

- ・ 学校の改修：
  - 11カ所(サマーワ×7、ワルカ、ヒラール、ヒドル、ルメイサ)での役務作業
- ・ 道路の改修：
  - 3カ所(ルメイサ、スウェイル、ワルカ)での役務作業
- ・ PHCの改修：
  - ワルカPHCの施工状況確認(ワルカ)  
別紙第1「ワルカPHC施工状況確認」
- 14カ所(サマーワ×5、ヒドル×2、マジット、ダラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3)での役務作業
- ・ 給水関連施設の改修：
  - ワルカ浄水場の完成点検(ワルカ)  
別紙第2「ワルカ浄水場完成点検」
  - 4カ所(サマーワ、ワルカ、ルメイサ×2)での役務作業

全 報 (12月26日)

- ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
  - 2カ所(サマーワ×2)での役務作業
- ・ 清掃事業関連施設の改修：
  - 1カ所(サマーワ)での役務作業
- ・ 燃料関連施設の改修：
  - 1カ所(サマーワ)での役務作業

○ 宿营地関連施設の整備

- ・ 宿营地散水
- ・ ゴミ回収
- ・ 糞尿くみ取り
- ・ 環境維持作業
- ・ コンテナ整理(本邦後送品準備)
- ・ 冷凍、冷蔵コンテナメンテナンス
- ・ コンテナスキャナ整備
- ・ 警衛所耐弾化工事
- ・ 耐弾作業所増設
- ・ 年末年始行事舞台作成

○ 12月26日現在の雇用人員

計743名(累計:372,427名) 細部別表「雇用者」参照

○ その他(特記事項)

- ・ 業務支援隊長がアージェル・アトシャン部族長と会談(グラウシャ部族長宅)  
別紙第2「業務支援隊長、アージェル・アトシャン部族長と会談」
- ・ 本部管理中隊が情報小隊と輸送班との連携訓練(自隊訓練)を実施(宿营地)
- ・ 対外発信関連:12月号原稿調整(宿营地)
- ・ 供与RO浄水機による配水なし(RO付帯設備施工のため当分の間、配水休止)  
12月26日まで計約50,359t(約11,168,663人分)配水(4.5リットル/人・日換算)

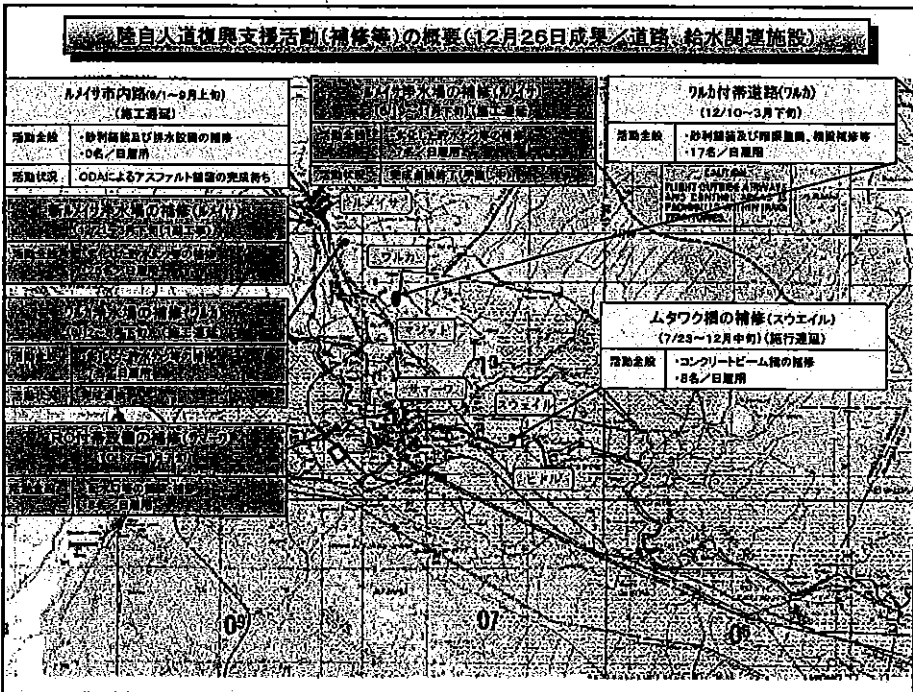
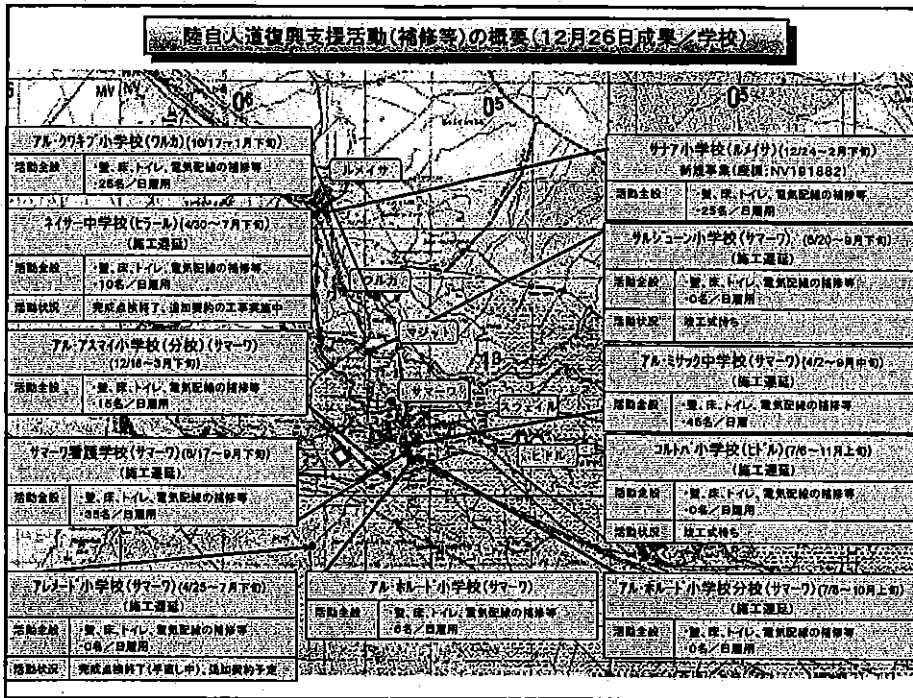
全 員 (12月26日)

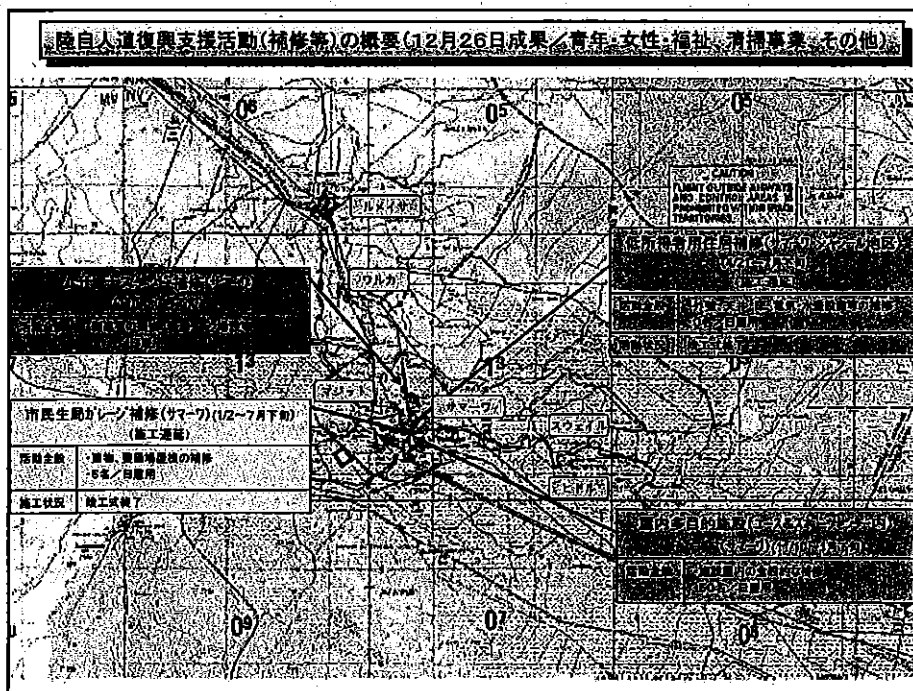
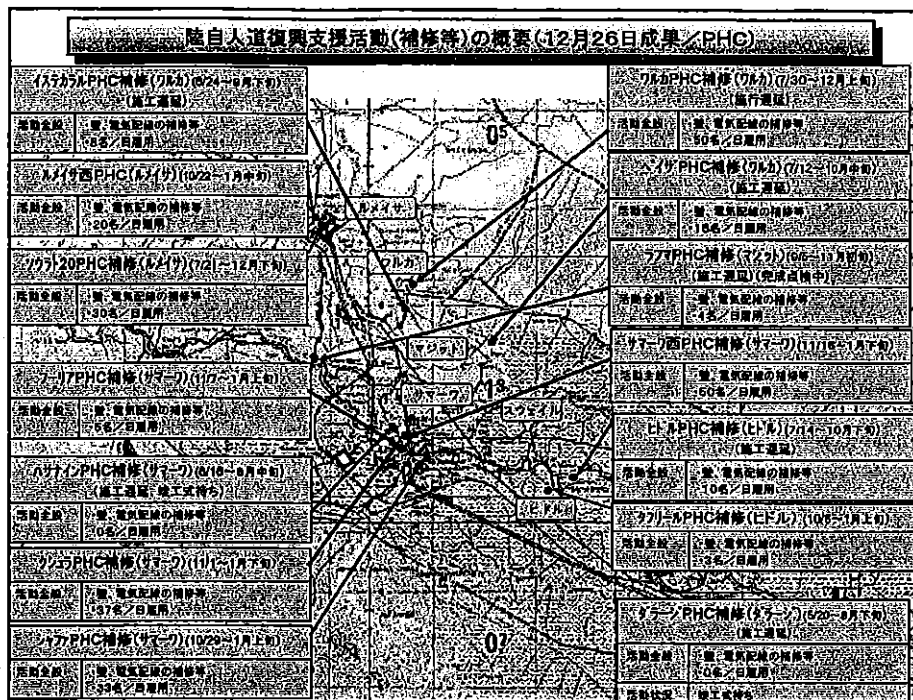
- ◎ クウェート分遣班
  - ・シタバス輸送支援
  - ・バックゲットL.O輸送支援
  - ・CF LCC調整
  - ・7/17日以空自医務室健康診断(2名)
- ◎ バックゲットL.O
  - ・情報収集及び情報資料の送付等
- ◎ バスラL.O
  - ・情報要求対応及び定例情報収集
  - ・定例会議への参加
  - ・空路輸送調整
- ◎ スミッティL.O
  - ・情報要求対応等
  - ・各種業務調整等
  - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館L.O
  - ・連絡調整
  - ・情報収集

雇用者 (12月26日)

別表

区分		人員数(名)	小計(名)	合計(名)
宿営地外役務	医療	265	562	743
	学校修復	161		
	道路補修	25		
	青年・スポーツ関連	50		
	清掃事業関連	5		
	給水関連	45		
	燃料	11		
宿営地内役務	通訳	62	181	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	26		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
耐弾性強化施設補修	20			
コンテナメンテナンス	5			





上段:増人員数 下段:減人員数		人員現況															12月26日(月)					
区分	所属人員	サマープ		クウェート		バクダット		バスラ		キャンプVA		タリル		国外		国内		【備考】 増減の業に及び 増減人員の变化				
		増減人員	減人員	増減人員	減人員	増減人員	減人員	増減人員	減人員	増減人員	減人員	増減人員	減人員	増減人員	減人員	増減人員	減人員					
⑧次東海隊	481	481	0	481	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	481	-	-		
⑧次要務 派遣隊	10	10	0	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-		
④次東海隊	111	78	0	75	28	3	25	5	0	6	4	0	4	1	0	1	0	3	1	111	-	-
合計	802	587	0	588	25	3	25	5	0	6	4	0	4	1	0	1	0	3	1	802	-	-

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む  
 本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数:18名(第8次群TV電話合計:68名、FOMA合計:1546名)

		車 両															計					
区分	車種	小	中	救	軽	高	W	業	マイ	施	水	燃	冷	セ	大	特		浄	重	潜	修	
		型	型	急	甲	機	A	4	ク	ロ	設	タンク	料	凍	ミ	型	大	水	水	接	理	
IQ	サマープ	13	10	2	46	19	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	186	
	シャイバ																					
	バスラ					1																1
	タリル																					
	バクダット																					
	計		13	10	2	46	20	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	187
KW	キャンプVA	1			6	1	1	2	1						8							20
	キャンプ アリアジャン																					
	計	1			6	1	1	2	1						8							20
総計		14	10	2	52	21	7	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	207	

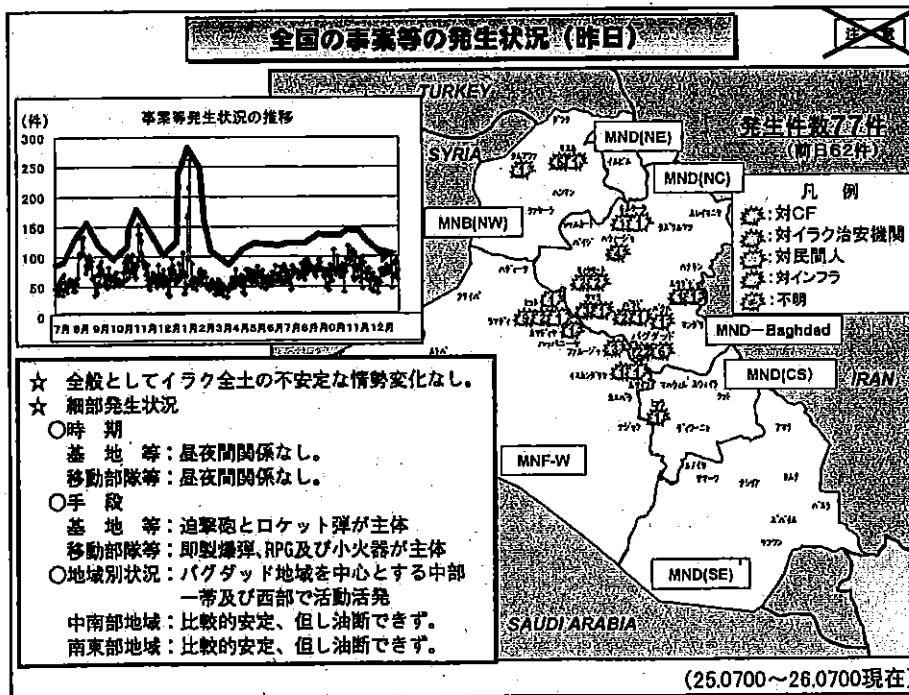
### 装備の現況（武器）

		武器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマーフ							
	シャイバ							
	バズラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプアリフジヤン							
	計							
総 計								

### 装備品等の可動・不可動の状況①

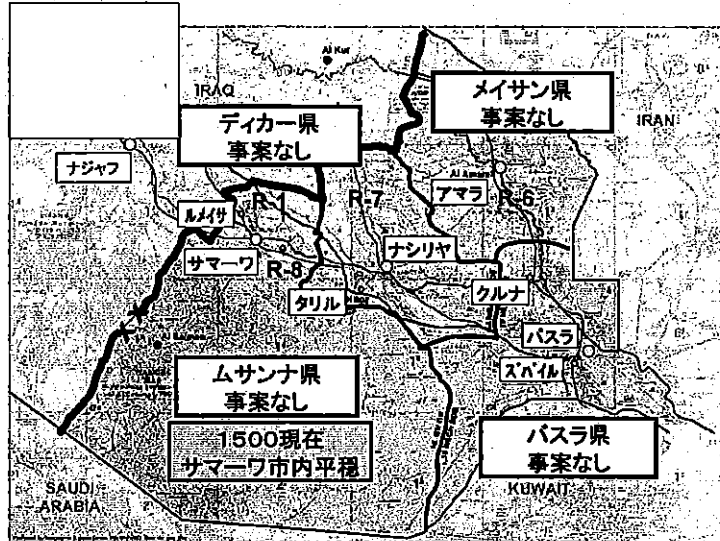
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	207	204	2	1	HMV×1 ブレーキパイプ亀裂 冷凍冷蔵庫×1 エンジン不良	未使用:WAPC×1(CV) 部品待×2
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	0	1		
エアコン	667	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	36	21	38	レギュレータ等不良×17 オイルセンサー不良×4	部品待×21
発動発電機(25kw)	67	44	12	11	ガバナ等不良×10 回転ケーブル不良×1 ノズル不良×1	部品待×12
発動発電機(60kw)	59	47	2	10	燃料噴射ポンプ×2	部品待×2
発動発電機(180kw)	17	15	1	1	ガスケット損傷×1	部品待×1
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	定期整備×1	後送中×1(オランダ)

装備品等の可動・不可動の状況②							
項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考	
浄水セット	官品	4	3	1	0	制御盤不良×1	部品待×1
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視装置	昼用						
	夜用						
近距離監視装置							
近距離暗視装置(V7)							
微光暗視装置(V3)							
空中監視装置							





事案等の発生状況(25日0700~26日0700)



サドル派民兵の戦術・戦法(爆風型手榴弾)

【サドル派民兵の戦術・戦法(TTP)】

○概要

- サドル派民兵の慣用戦法として大きな爆発を起すが破片が少ない「爆風型」手榴弾 ('blast' grenade) の使用がある。
- この手榴弾を使用した攻撃は、民間人又は多国籍軍に対する警告として使用される。
- これらの使用により、サドル派民兵は警告を行なっても、地域住民を危険にさらすことはない。
- この戦術・戦法により、爆発物を使用しても周辺住民の怒りを買うことはない。
- この手榴弾は、隠蔽が容易、低価格で、使用法が簡単であるため、サドル派民兵が好む武器である。

○コメント

- 以前の報告によると、サマーワのサドル派民兵「聖戦(Jihadia)」中隊にはロケット攻撃と「爆風型」手榴弾攻撃を任務とする小隊がある。
- 過去、サマーワの売春宿に対し、このような攻撃が行なわれている。
- 21日のサドル派事務所付近における多国籍軍パトロールに対するロシア製「攻撃用」手榴弾 ('offensive' grenade) による攻撃は、死傷者の発生を狙ったものというよりもサドル派のテリトリーを通過した多国籍軍パトロールに対する警告であったと考えられる。

○コメント

多国籍軍に対する攻撃に使用された手榴弾はRBG-5であると考えられる。破片効果については有効半径20~25mとの記述がある。

## サドル派民兵の戦術・戦法(爆風型手榴弾) — 2

### 【英軍攻撃に使用された手榴弾について】

- 多国籍軍部隊指揮官 [ ] は手榴弾攻撃に関するコメント(21日、ムサンナTV)において、不発であった手榴弾はRG9という古いロシア製のものであることを確認したと発言。
- 陸幕調査部に当該手榴弾の特定を依頼したところ、多国籍軍情報要約書中のRBG-5およびブラックマン大佐の発言にあったRG9とも該当するものなし。ただし、名称や諸元等が類似しているRGD-5である可能性も考えられる。なお、RGD-5は開路地では効果小

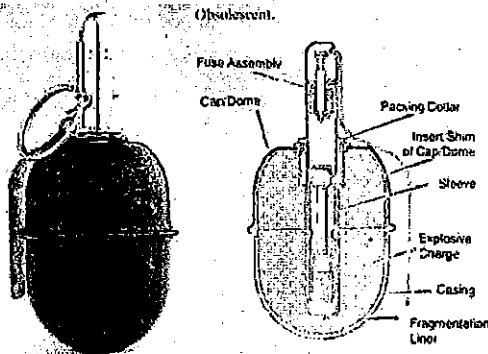
### <評価>

- 爆風型手榴弾(blast grenade)、音響手榴弾及び攻撃用手榴弾(offensive grenade)はいずれも破片効果が少なく、これが英軍攻撃に使用された可能性がある
- 使用された手榴弾の具体的な形式は不明であるが、過去、サドル派民兵によるとみられる旧バースタメンバーに対する攻撃やイスラミフィケーションにおいて周辺への危険の少ない手榴弾(注:多国籍軍の報告書では音響手榴弾と記述されていた。)が多く使用されている。サドル派民兵は、今後も警告目的等がかかる手榴弾を使用するものと考えられる
- サドル派民兵はRPGや曲射火器を保有し、これらを使用した攻撃も実施しているものとみられるところ、周辺に対する配慮の要らない地域においては多国籍軍の殺傷を目的とした攻撃を行なう可能性もある

## サドル派民兵の戦術・戦法(爆風型手榴弾) — 3

### RGD-5の概要(ジェーン年鑑04年度版)

RGD-5は、旧ソビエトが開発した手榴弾で、主として攻撃に使用されることが多く、攻撃用手榴弾と呼ばれる。



名称	爆風型手榴弾RGD-5
直径	56.6mm
全長	114mm
弾薬重量	310g
炸薬重量	110g
投擲距離	通常40m
有効半径	20-25m(破片効果)
延期信管	3.2秒~4.2秒後に炸裂 一部は13秒まで延期可能
生産国	ロシア、ブルガリア、中国、ポーランド等

- 攻撃用手榴弾: 破片の量が少ない分、炸薬量を多く、爆風効果が高いため、塹壕や掩体等に隠れ、破片効果が期待できない敵に対して有効であり、攻撃に使用されることが多い。
- 防御用手榴弾: 炸薬の量が少ない分、破片量が多く、破片効果が高いため、開路地に展開する敵に対して有効である上、塹壕や掩体に隠れる我には被害が少なく、防御に使用されることが多い。

イラク全土の全般情勢評価 (12.26)		
(12月18日以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バグダッド中心に中北・西部において多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続</li> <li>●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性</li> <li>●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性</li> </ul>	8/26追加 8/8追加
スンニ派過激派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし)</li> <li>●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性</li> <li>●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化</li> <li>●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性</li> </ul>	9/15追加 9/1追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施</li> <li>●選挙後、サドル派民兵が暴力行為を活発化させる可能性</li> </ul>	12/15修正
特異事項	●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

イラク南東部の全般情勢評価 (12.26)		
(12月15日以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生</li> <li>●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性</li> <li>●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性</li> </ul>	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続</li> <li>●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向</li> </ul>	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在</li> <li>●選挙後、サドル派民兵が暴力行為を活発化させる可能性</li> </ul>	8/28追加 12/15修正
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> <li>●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生</li> <li>●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性</li> </ul>	7/23追加 7/22追加
タリルAB	●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒	9/30追加
トレンド	南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

### ムサンナ県の全般情勢評価 (12.26)



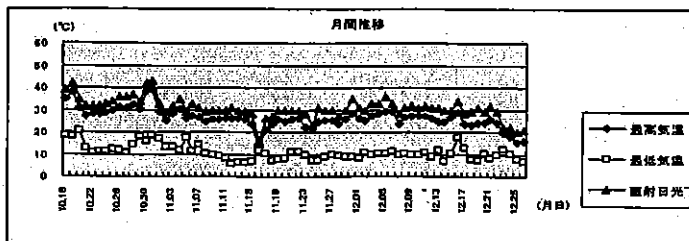
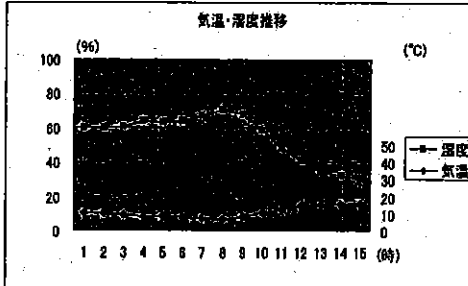
(12月21日以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●比較的安定、しかしながら油断は出来ず</li> <li>●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的</li> <li>●イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。</li> </ul>	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サドル師の統制に従わない一部のはねっかえり等が選挙後、暴力的活動を活発化させる可能性</li> <li>●サドル派民兵のはねっかえりが宿営地に対する曲射攻撃などの反多国籍軍行動をとる可能性(12月12日、サマーフ宿営地に対する曲射攻撃がEENT(1754)直後に発生)</li> <li>●サマーフ市街において昼間に英軍巡察に対する小火器射撃が発生(11月21日:小火器射撃、12月21日:手榴弾攻撃)</li> <li>●ルメイサ市において陸自部隊に対する抗議行動が発生</li> </ul>	12/15修正 12/13一部追加 11/22追加 12/21追加 12/6追加
部族関連	●宿営地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	7/7追加
デモ関連	●ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題、燃料値上げ等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続。	12/20修正

### 現地の気象情報

#### 報告内容

日の出 : 0655  
 日の入 : 1704  
 月 齢 : 24.7  
 月出没 : (没 26日1306 ~ 出27日0256)  
 天 候 : 晴れ  
 気 温 : 最高15.8 最低6.5°C  
           : 最高21°C(直射日光下)  
 湿 度 : 54.8%  
 風 速 : WNW 3~6m/s



12月27日(火)の活動予定

コール	行動名	時間	活動内容等	車両
J1	隊長の行動 J1:ルメイサ浄水場竣工式参加	0630	朝事長報告	
		0650	朝朝礼	
		0730	朝朝礼	
		0745	作戦会議	
		0800	J区警務隊等について(仰指)	
		0810	J102、J21、J101、J1、J8行動経路及び行動証明解決	
		0820	宿営地内勤務	
		0830	宿営地 発	
		別示	ルメイサ浄水場 署(ルメイサ) ルメイサ浄水場 署(ルメイサ)	LAV(Q)×6
			宿営地 着	
		1400	年末・年始行事について(仰指)	
		1500	活動命令(案)仰決	
		1505	活動命令(案)仰決	
		1515	デイリーミーティング	
		1525	デイリーミーティング	
		1605	朝朝礼	
J2	東西支援隊長の行動	0715	朝朝礼	
		0730	朝朝礼	
		0730	朝朝礼	
		0745	作戦会議	
		0800	宿営地内勤務	
		0800	宿営地内勤務	
		1400	年末・年始行事について(仰指)	
		1400	年末・年始行事について(仰指)	
		1500	デイリーミーティング	
		1535	デイリーミーティング	
1605	朝デイリーミーティング			
1635	朝デイリーミーティング			

12月27日(火)の活動予定

コール	行動名	時間	活動内容等	車両
J21	別荘調整(ルメイサ浄水場竣工式準備)	別示	宿営地 発 ルメイサ浄水場 署(ルメイサ) ルメイサ浄水場 署(ルメイサ)	LAV(Q)×4 HMV(S)×2
J7	施設支援(アル・ホール小学校(分校)施工状況確認)	別示	宿営地 着 宿営地 発 アル・ホール小学校(分校) 署 アル・ホール小学校(分校) 署	LAV(Q)×3 HMV(S)×1
J101	ルートチェック [黒塗り]	別示	[黒塗り]	[黒塗り]
J102	ルートチェック [黒塗り]	別示	[黒塗り]	[黒塗り]
J4	人員輸送	未定	タリLAB 発	英軍ヘリ
		未定	宿営地 着	
J201	ORF	[黒塗り]	[黒塗り]	[黒塗り]
J202	ORF(予備)	[黒塗り]	[黒塗り]	[黒塗り]

12月27日(火)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
S13e	宿営地内工事、作業	0800~ 1200	宿営地取水	
S13b		0800~ 1530	ゴミ回収	
S13e		0800~ 1530	農具保管取り	
S13d		0800~ 1830	冷凍・冷蔵コンテナメンテナンス	
S13e		0800~ 1530	環境維持作業	
S13f		0900~ 1200	コンテナ整理(本部輸送品準備)	
S13g★		0730~ 0830	汚水処理	大型(HS)×2
S13h		0745~ 1800	蓄尿所耐弾化工事	クレーン(E)×1 中型(E)×1 小型(E)×1
S13i		0745~ 1800	副葬作業所増設	フォーク(E)×1
S13j		0745~ 1830	年末年始行事舞台作成	トレーラ(E)×2
S15	隊主力の行動	0730 0740 0740 1930	朝朝礼 宿営地内活動	
S16	空中監視活動	27日 0730 ~ 28日 0730	空中監視活動	

12月27日(火)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
S6★	役務要員配備	0530~ 1130~ 1830~	宿営地~運河警戒設備~宿営地	
S8	宿営地内防疫	0800~ 1500	食堂及び宿営地内トイレ	中型(Ma)×1
S9	脱制教育(シアタールーム)	1000~ 1020	業務支援隊交代準備教育	
S11★	警衛		警衛	
S12★	浄水活動(運河)	0730~ 1000	大夏送水システム点検・整備(フィルター等交換)運転	LAV(HS)×2

12月27日(火)の活動予定

クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> <li>バクダッドLO輸送支援(送り)</li> <li>市内銀行支払</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連絡調整</li> <li>情報収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報要求対応</li> <li>定例情報収集</li> <li>定例会議への出席</li> <li>空路輸送調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報要求対応</li> <li>各種業務調整</li> <li>ミーティング等参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連絡調整</li> <li>情報収集</li> </ul>

医療器材取り扱の教育

別紙第1



医療器材の教育を行う衛生隊医官



医療器材の取り扱いを説明する隊員

ワルカPHC施工状況確認



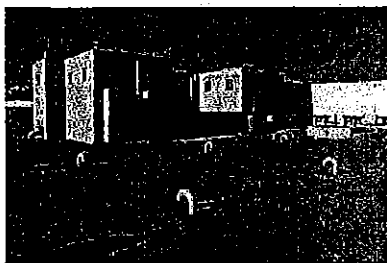
ワルカPHCの全般施工状況



最上の施工状況を確認する隊員

ワルカ浄水場完成点検

別紙第2

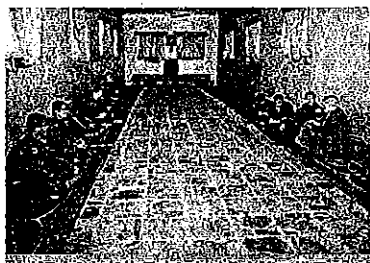


ワルカ浄水場の完成状況(外観)



副團長の完成点検を行う隊員

美支隊長アーシュエル・アブ・シムン部族長と会談



アブ・シムン部族長宅における会談の様子



アブ・シムン部族長とアメリカ治安情勢に関する重要文  
件を行う美支隊長

17. 12. 26  
イラク復興支援隊

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項

— (陸幕PJ長の厚生関連の要望に関する指導を受けて) 我々の方からしっかりニーズを提供せよ。

— 本日のワルカ方面の宿営地活動は、市街地を通過するので、注意して行動させよ。特にガナー(LAV機関銃銃座手)要員に対しては、姿勢を低くして身体を防護することを心がけるように指導せよ。

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項

— 様々な手段をもって投石対策を行っている最中であるが、その効果を把握するため、投石を受けた際の詳細な情報(投石者の容姿、投法、場所、石の大きさ等)を把握し、報告せよ。

— 明日のルメイサにおける竣工式は、重要な意義がある。特に広報は、しっかり活動を行ってほしい。また、竣工式終了後のルメイサ・サドル派の反応に関して注視せよ。





バグダッドLO日々業務報告(12月26日1900)



区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED]、バグダッド及びモスルは [REDACTED]、ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	本日0910、キャンプ・ビクトリーに対するロケット弾攻撃があった。人員の被害なし。 (細部別紙参照：英文のみ)
3 本日の業務	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) 物品受領委員のBIAFへの送り
4 明日の予定	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) コアリションLNOミーティング参加 (3) 大使館員交代支援
5 その他(備考)	[REDACTED] 物品受領のためクウェートへ(12月26~28日)



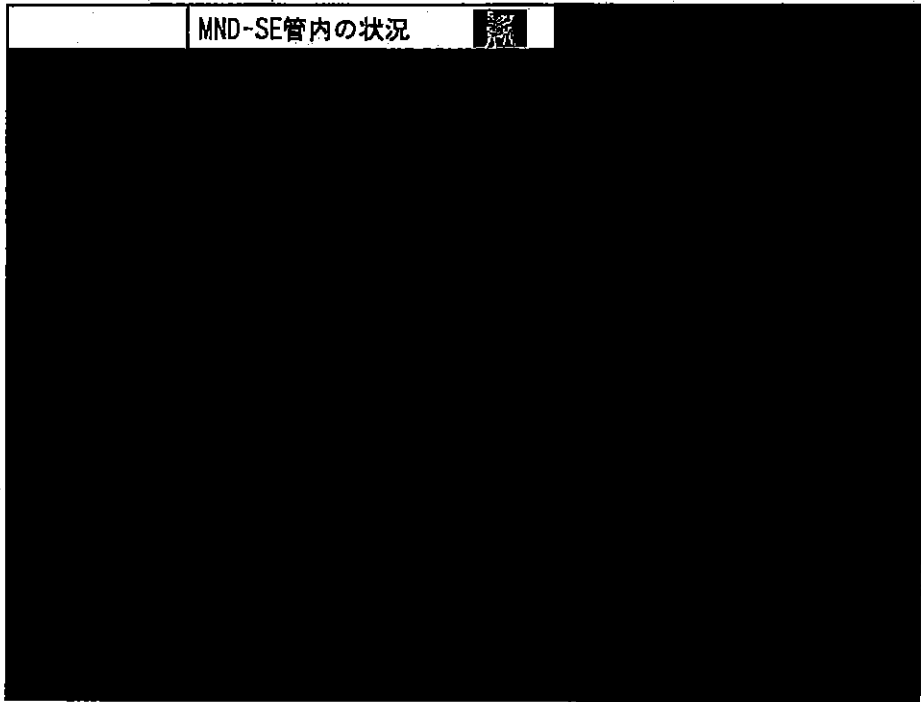
バグダッド日誌 (12月26日)

- 戦場のメリークリスマス！
  - ・ そろそろ、クリスマスが近づいてきたある日、チーフのA少佐(米軍)が、「クリスマスもあるし、自分の部隊に行くのは構わないから。というより、サマーフに行ったほうがいいんじゃないか？」と大変、ありがたい話をもってきてくれた。
  - ・ しかし、LO班の限られた勢力と、最近のヘリの運航状況が厳しいところから「少佐、大変ありがたいのですが、多分行けないと思います。」と返答した。少佐は「エストニアのR大尉は、1週間タジ(バグダッド北部)の部隊に行ってるんだろ。多分遊んで、リラックスしてるよ。」などと言う。確かに米軍はクリスマスムードもあり、キャンプ内にも飾りつけが目立ってきている。私も、戦場のメリークリスマス...となぜかビートたけしを思いだしながら「そうなんですか...。」と言葉交わした。
  - ・ さて、数日後R大尉が帰ってきた。「リラックスしてきた？」と声をかけると、彼はこう言った。「戦死した兵士の遺体をしてきたんだ。ほとんどの特兵は泣いたよ...。」
  - ・ エストニア陸軍は派遣以来、2名の兵士を失っている。R大尉のデスクの前にも、その兵士の写真が貼ってあることを思い出した。クリスマスと現実が交差した一瞬だった...
- 日本人を知らないの？！
  - ・ 少し前の話しになるが、いつものように他国のLO数名と昼食をとっていた。そろそろ食事も終わり、席を立ちかかっていた。すると、米軍(少佐)が「ヤア！ヤア！皆さん！」という感じで、我々のいるテーブルに座った。
  - ・ (誰の知り合いかな?)と置いていたら(後で聞くとLO全員が同じことを思っていた。)、一人一人に話しかけ始めた。
  - ・ 「あなたは、〇〇国人ですね。〇〇国と言えば、××が有名ですね？」とか、「あなたは、△△国からこられたのですか？△△国は、～～国も使いますよね？」等々、各国の特徴的なことを質問しながら、一人で話して一人で盛り上がっている。何となく(羨なカンジ～...)という雰囲気は漂い始めた。既に帰国したが、ブルガリアLO(中佐)が「色々な国のことに詳しいね？」とややしらけた感じでお愛想を言った。
  - ・ 次に彼が話しかけたのは、私だった。「あなたはどこの国の人？」(意外な質問と思いつつ)「日本人だよ」と答えようとしたら、LO達が声をそろえて「彼は日本人だよ！」と答えてくれた。カザフスタンLO(空中佐)は、「米軍にも、日本人を知らない奴がいるのか？」と少し怒ったように言う。当の米軍人は、「まだ、ここに来たばかりで...。」と言訳のように言っていた。
  - ・ さっきほめたブルガリアLOが「行くぞ！」と言ったのを合図にみんな席を立った。米軍人は「TOKYOは...」と何か言い始めたが、みんな無視するように歩いていった。私も、とりあえず、みんなについて行った。
  - ・ 食堂を出ると、他国のLO達が「米軍のくせに、日本の国旗を知らないなんて、あいつはチョットおかしいな？」と言ってくれたことがとてもうれしかった。

バスラLO日々業務報告(12月26日1900)

区分	内容
1 警戒態勢	バスラ空港 (警戒態勢) : ██████████
2 特記事項	(1) ██████████ (2) ██████████
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : ██████████ (3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9総機統一会議 (4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	

MND-SE管内の状況





バスラ日誌（12月26日）

1 師団司令部の玄関ホールに、いろいろなポスターや写真が掲示されている。その中に、Pay Opsが作成した「石を投げるな」という2種類のポスターがある。



ひとつのポスターには、右手に何かを握って投げようとしている子供の写真が2枚掲載されている。その下に、「あなたは、石と手榴弾の見分けができますか？」「できないでしょう。MNFの兵士もできないんです」「危険を買さないで」「兵士に投石しないで」「あなたの子供に安全を」と書かれている。

もうひとつには、子供が石を投げようとしている写真が1枚掲載されている。その下に、「面白そうに見えるけど、大変危険な遊びです！」「MNFの兵士がこれを見たら、瞬時に反応します」「命がけで遊ばないで！」とある。

 <b>スマッティLO日々業務報告(12月26日)</b>	
区分	内容
1 警戒態勢等	変化なし: <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> Threat Level <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXX</span>
2 特記事項	特になし。
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内及びルメイサ市内等の治安情報の収集(デモ情報)、TFM/ハロールに関して (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等 英軍・豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の英・豪軍等の射撃 Range1 0800-1200 英軍(小火器、GUN)

 <b>クウェート分遣班業務報告</b>		17.12.26
全 般		
<input type="checkbox"/> 国内情勢等: <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> <input type="checkbox"/> 人員・武器等異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告: 所属人員24名、事故人員0名、現在員24名	<input type="checkbox"/> 天候: 晴 <input type="checkbox"/> 気温: 7時: 8.2°C 11時: 26.6°C (直射日光下の最高気温: 27.3°C)	
本日の行動		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> カルヘルム輸送支援 <input type="checkbox"/> ハグダットLO輸送支援(迎え) <input type="checkbox"/> CFLCC調整 <input type="checkbox"/> 717Mサレム空自医務室健康診断 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>		
明日の予定		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> ハグダットLO輸送支援(送り) <input type="checkbox"/> 市内銀行支払		
その他(教訓・要望事項等)		

クウェートLO日々業務報告(12月26日1900)

区分	内 容		
警戒態勢等	警戒レベル [ ] 国内にテロ情報無し。重要施設、ホテルへの個別警戒強化指示 (1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部署及び国境警備隊等部署：警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報（危険情報）：クウェート全土「十分注意」		
特記事項	帰国前身体検査 空自サレム基地医務室にて受検		
本日の業務	<p align="center">大 使 館</p> (1) 連絡調整等 ア 来訪者対応 ク 食会要請調整 主催者 [ ] 次席より、「来訪者12名 だけではなく、米軍関係者等も招いてパー ティー形式ではどうですか？」との打診有 り。米軍高官の出席が可能か調整する。 イ 無税通関証明書 受領・交付 3件 (2) 情報収集 ア 別添（別途限定送付） イ 新聞 『キャンプアリアジャンのクリスマス』 ArabTimes2005/12/26 クウェート：昨日、キャンプアリアジャン の米軍部隊は、特別なパーティーを開いて クリスマスを祝った。 *右写真	 	<p align="center">CFLCC</p> (1) 連絡調整等 [ ] 来訪者調整 (2) 情報収集 下記
	明日の予定	(1) 連絡調整等 来訪者対応 (2) 情報収集	(1) 連絡調整等 [ ] 来訪者調整 (2) 情報収集
その他	サマーワ研修1/2予定。		